

## 【特集】田島大牧線の信号設置運動の総括

3月の班長会議で前年度の班長の皆様より強い要望があり、信号設置運動を再開することとなりました。4回目の要望書提出です。今回は次の3点を目標としました。

1. 直接、市長、警察署長に提出する。2. 署名簿を添付する。3. 周囲の自治会と共同提出する。

1については直接のコネクションがありませんので、市長については岸町4丁目に連絡事務所を開設されている、小柳嘉文 市議員、埼玉県警については高砂3丁目にお住いの村井秀樹 衆議院議員にお願いしました。

2については広報の名越さんと総務の萩野谷さんのご努力で4月の「岸七だより」に添付して、全戸に署名簿を配布することが出来ました。最終的に786名様のご署名を頂きました。

3については、岸町五丁目みどり自治協力会、岸六自治会、高砂二丁目自治協力会様のご賛同を頂きました。

4月28日 11:30 さいたま市長への要望書提出

提出にあたって、小柳議員、各自治会長他に七丁目自治会の法人会員である、連合埼玉の近藤会長、清心寮の清水理事長、白石常務理事にも御出席頂きました。

市長室での提出セレモニーの後、30分ほど今までの経緯と各出席者からの現状不満・要望を聞いていただきました。



5月24日 8:30 浦和警察署長への要望書提出

村井議員、尾崎秘書、各自治会長で提出。(時間が早く法人会員は出勤前なのでお声は掛けませんでした) 警察署内は撮影禁止の為写真はありません。

浦和警察署長への要望書提出のあと、秋山美穂子交通課長と田代交通規制係長と打ち合わせを行いました。乱横断が後を絶たない現状、同期式信号にすれば渋滞は起こらない等を説明しました。

結論として、今年度の予算には入っていない。(予備費で何とかとお願いしましたが) 来年度の優先順位で予算がつく可能性がある。乱横断が激しければ中央分離帯に塀が付く可能性がある。

(塀をつけるお金があるなら信号に廻して欲しいと思いますが)

来年度の予算化を祈念して、自治会の信号設置運動はこれにて終了させていただきます。

皆様ご協力ありがとうございました。

自治会長 戸塚 寛

道路に関する個人的な要望はさいたま市南部建設事務所 濱田様 048-840-6212 へお願いします。

※予定：7月3日(土) 役員会